

## 松代支店、2022年2月にオープン

松代支店は現在、建て替え工事を行っており、リニューアルオープンは2022年2月を予定しています。

新店舗は鉄骨一部2階建て、延べ床面積573平方メートルで、太陽光発電設備を導入します。



完成予想図



仮店舗の写真です。

仮店舗：長野市松代町松代680  
新店舗：長野市松代町松代581-3

## 長野信用金庫の概要

(2021年9月30日現在)

創立：1923(大正12)年9月1日  
本店所在地：〒380-8686  
長野県長野市居町133番地1  
店舗数：38本支店  
店舗外ATM23カ所  
常勤役員数：604名  
会員数：61,406名



本店・本部

インターネットホームページ：<http://www.nagano-shinkin.jp/>

当パンフレットのお問い合わせ先：

長野信用金庫 総合企画部 電話：026-228-0221(代表)

本誌に記載の比率および金額は原則として単位未満を切り捨てて表示しています。

# 2021年度上半期トピックス

## 事業者向け個別相談会「万相談会」

(毎週金曜日開催中)

コロナ禍における事業者さまの事業転換や販路開拓をサポートするための各種補助金活用などについて、長野県よろず支援拠点担当者と連携して個別の「万相談会」を開催し、これまでに延べ273件の相談に応じました。



## 事業再構築補助金申請サポート

2021年度より新たに導入された事業再構築補助金について、事業者さまの採択率向上をサポートするためのセミナー開催をはじめ、相談から申請まで一貫した「ワンストップ支援体制」を構築しました。

しんきんが認定経営革新等支援機関としてサポートした先では、第1回公募は20件、第2回公募は22件が採択となりました。

## しんみせチャレンジ2021

これから創業する方や創業直後の方のサポートを目的に、2018年4月にスタートした「しんみせ応援プロジェクト」も今年で4回目となり、応募者も過去最高の39名となりました。地域の官・民・金が連携した創業プログラムを通じて、創業者さまを持続的にサポートする態勢を構築しています。



## 創業カレッジ

「しんみせチャレンジ2021」への参加者を中心に、「創業カレッジ」を6月から9月まで開講しました。今年は経営に関する基本的な講座に加え、清泉女学院大学・清泉女学院短期大学とのコラボ講座を開催し、参加者と学生が意見交換をしました。また、「株式会社カンマッセいづな」と共催で創業者座談会を開催し、先輩創業者から事業について学びました。



## 長野しんきんビジネスフェア2021 オンライン商談会

しんきんは多くの商談機会を提供するために、2004年から「長野しんきんビジネスフェア」を毎年開催してきました。2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響から、ビッグハットでの開催に替えて「長野しんきんビジネスフェア2021 オンライン商談会」を通年で開催中であり、これまでにない新しいかたちで事業者さまの販路開拓をサポートしています。今年5月の開始以降、これまでに306件の商談を実施しました。



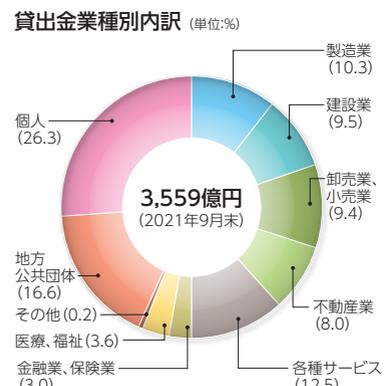
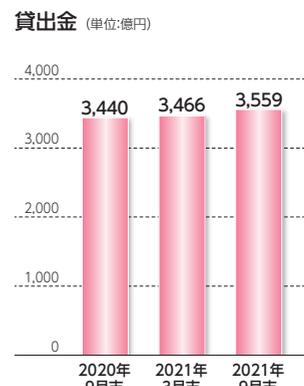
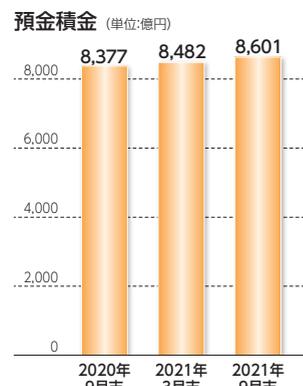
# しんきん 2021 上半期レポート

2021年度上半期のご報告  
(2021年4月1日～2021年9月30日)

## ■ 預金積金と貸出金

2021年9月末の預金積金は、個人・法人ともに流動性預金が増加したことから、2021年3月末比118億71百万円増加して8,601億71百万円となりました。

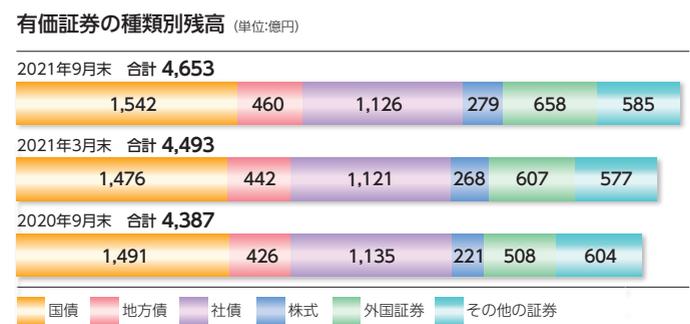
貸出金は、事業性融資や住宅関連融資の増加により、2021年3月末比93億15百万円増加の3,559億32百万円となりました。



## ■ 有価証券

みなさまからお預かりした大切な預金積金は、貸出金のほかに国債・社債等の有価証券でも運用しています。当金庫は運用にあたり、安全性を重視した方針を堅持しています。

2021年9月末の有価証券は、2021年3月末比159億69百万円増加して4,653億63百万円となりました。



## 有価証券の時価情報

## 売買目的有価証券

2021年3月末		2021年9月末	
貸借対照表計上額	当事業年度の損益に含まれた評価差額	貸借対照表計上額	当事業年度の損益に含まれた評価差額
—	—	—	—

## 満期保有目的の債券

	2021年3月末			2021年9月末		
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	6,996	7,083	87	7,369	7,452	82
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	—	—	—	—	—	—
合計	6,996	7,083	87	7,369	7,452	82

(注) 時価は、決算日における市場価格等に基づいております。

売買目的有価証券: 時価の変動により利益を得ることを目的とし、短期間保有する有価証券です。  
 満期保有目的の債券: 社債などのように満期まで長期保有する債券です(株式は含みません)。一定の間ごとの利息を得ることを目的に保有し、満期に額面で償還される債券です。  
 その他有価証券: 上記2つおよび「子会社・関連会社株式」に分類できない有価証券です。

## その他有価証券

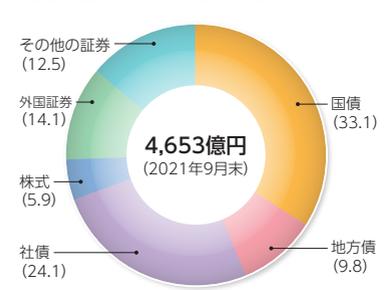
	種類	2021年3月末			2021年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	24,222	14,057	10,165	24,479	13,494	10,984
	債券	238,678	229,535	9,142	255,452	246,130	9,322
	その他	112,175	99,087	13,088	116,398	101,663	14,735
	小計	375,076	342,680	32,396	396,330	361,288	35,042
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	2,476	2,780	△304	3,300	3,685	△385
	債券	58,364	59,065	△701	50,202	50,518	△316
	その他	6,322	6,449	△127	8,003	8,178	△175
	小計	67,163	68,296	△1,132	61,505	62,382	△876
合計	442,240	410,976	31,263	457,836	423,671	34,165	

(注) 貸借対照表計上額は、決算日における市場価格等に基づく時価により計上したものであります。

## 市場価格のない株式等

内 容	2021年3月末	2021年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子会社株式	10	10
非上場株式	146	146

## 有価証券の種類別構成

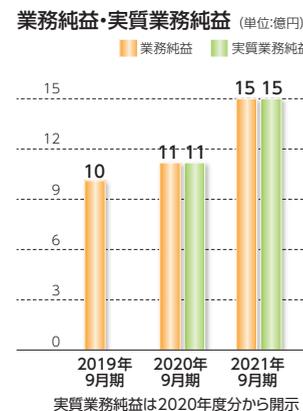


## ■ 収益

マイナス金利の環境下ではありますが、有価証券利息配当金が前年を上回った結果、業務純益は前年同期比3億97百万円増加して15億7百万円となりました。

業務純益の増加により経常利益は前年同期比4億29百万円増加し、中間純利益は前年同期比77百万円増加して10億58百万円となりました。

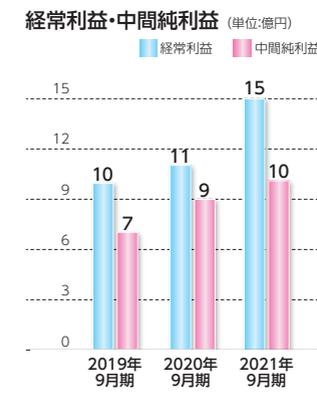
なお、「実質業務純益」本業のもうけを表す「コア業務純益」、「コア業務純益(投資信託解約損益を除く。)」につきましては、2020年度分から開示しております。



実質業務純益は2020年度分から開示



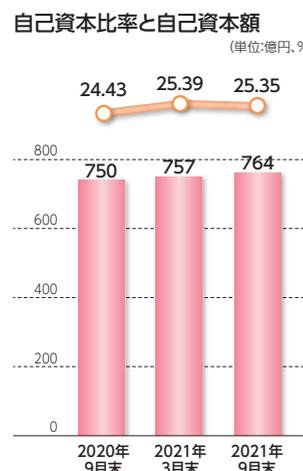
2020年度分から開示



## ■ 不良債権(金融再生法開示債権)

新型コロナウイルス感染症の拡大が、地域経済にも大きく影響を及ぼしている状況です。企業再生支援と不良債権の抑制に努めましたが、開示債権額は2021年3月末比29億29百万円増加して201億16百万円となり、総与信残高に占める割合も0.68ポイント増加して5.60%となりました。

このうち、担保や保証、貸倒引当金などにより169億23百万円が保全されております。また、未保全額は31億93百万円になりますが、特別積立金708億97百万円により十分にカバーされています。



## ■ 自己資本比率

自己資本比率は、信用リスク・アセット(リスクがある資産)等に対して自己資本がどれくらいあるかを示す指標で、金融機関の健全性・安全性をみる重要な指標の一つです。国内業務を行う金融機関には4%以上の自己資本比率が求められています。

2021年9月末の自己資本比率は25.35%であり、引き続き高水準の自己資本比率を維持しています。

また、リスクの備えとしての自己資本額は2021年3月末比6億79百万円増加し、764億77百万円となりました。そのほとんどがみなさまからの出資金と特別積立金であり、自己資本の質は良好な水準にあります。

## 自己資本の構成

	2021年3月末	2021年9月末
自己資本の額	75,798	76,477
コア資本に係る基礎項目の額	76,853	77,520
コア資本に係る調整項目の額	1,055	1,042
リスク・アセット等	298,456	301,595
信用リスク・アセット	278,243	281,381
オペレーショナル・リスク相当額の合計額+8%	20,213	20,213
自己資本比率	25.39%	25.35%

## 不良債権額と保全額



## 金融再生法開示債権

区分	2021年3月末	2021年9月末
	残高	残高
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	989	859
危険債権	16,038	18,925
要管理債権	159	331
金融再生法開示債権合計	17,187	20,116
正常債権	331,710	338,464
総与信残高	348,897	358,580